

2026 年度 第 37 回 ミズノスポーツメントール賞実施要項

1. 目 的 : 我が国のスポーツ界は、指導者の献身的な協力に支えられていると言っても過言ではない。特に、競技スポーツ面においてはスポーツ医・科学の必要性も大きくクローズアップされ、これらが一体となった選手強化が必要不可欠となるとともに、優秀な選手を育成する為にスポーツ環境を整備し、スポーツを普及・振興させる優れた指導者の必要性も強く唱えられている。

また、高齢化時代を健康に生活する為にも生涯スポーツの普及に優れた指導者も欠かすことは出来ない。

このような現状を鑑み、特に秀でたスポーツ指導者等を顕彰するとともに、他の指導者の励みとし、わが国選手強化のより一層の発展、スポーツ振興の充実を図ることを目的にミズノスポーツメントール賞を創設する。

2. 主 催 : (公財)ミズノスポーツ振興財団

3. 共 催 : (公財)日本スポーツ協会
(公財)日本オリンピック委員会

4. 対 象 者 : 1) 中・長期にわたり継続して選手の育成に努め、優秀な選手を輩出している監督・コーチ等の競技スポーツ指導者、及び、ドクター・トレーナー等として医・科学面から競技スポーツをサポートしているスタッフ
2) 地域において社会体育、市民スポーツの普及振興に貢献している、或いは中学校、高等学校等の競技スポーツで顕著な実績をあげているスポーツ指導者
※ 1)、2)ともに現在も引き続き活動している個人またはグループ

5. 対 象 期 間 : 2026 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日

6. 表 彰 : 1) スポーツメントール賞 ゴールド(賞状・トロフィー・副賞 200 万円)
※対象者のうち特に秀でた個人 1 名もしくは1グループ
2) スポーツメントール賞 シルバー(賞状・トロフィー・副賞各 100 万円)
※対象者のうち秀でた個人 2～3 名もしくは 2～3 グループ
(個人、グループあわせて 2～3 でも可)
3) スポーツメントール賞(賞状・トロフィー・副賞各 50 万円)
※10 名程度

7. 選考委員会：委員長 橋本 聖子 (公財)日本オリンピック委員会 会長
委員 三宮 恵利子 (公財)日本スポーツ協会 副会長
" 山本 浩 (公財)日本スポーツ協会 常務理事
" 上治 丈太郎 (公財)日本スポーツ協会 評議員
" 小谷 実可子 (公財)日本オリンピック委員会 常務理事
" 井上 康生 (公財)日本オリンピック委員会 常務理事
" 谷本 歩実 (公財)日本オリンピック委員会 理事
" 水野 英人 (公財)ミズノスポーツ振興財団 副会長

8. 選考方法：1) 競技スポーツ指導者及びサポートスタッフ
2) 生涯スポーツ指導者

※前記により推薦された候補者を多様性にも配慮して選考委員会で選考する。

9. その他：メンートル(Mentor)とは、優れた(立派な)指導者の意